

平成 27 年 6 月 22 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭  
(コード番号 1605 東証第一部)  
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 橋高 公久  
電話番号 03-5572-0233

新潟県 南桑山油田における新規油層の発見について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、新潟県の南桑山油田（以下、本油田）において探掘井（南桑山-3号井。以下、本坑井）を掘削した結果、厚さ計約24メートルの新規油層を発見いたしましたので、お知らせいたします。



南桑山-3号井 位置図

本油田は、新潟県新潟市秋葉区大関から同県五泉市北部に位置し、2004年の試験生産開始以来これまでに約16万キロリットル（約1百万バレル）の原油が生産されています。当社は、本油田の更なる開発および生産性の向上を目的に、本年4月より本坑井の掘削を開始し鋭意作業を進めたところ、深度3,900メートル付近で新規油層を発見し、物理検層（\*）および地層流体の採取を行った結果、今後の生産が期待される厚さ計約24メートルの新規油層と確認されました。

（\*）物理検層：坑井内に測定器を降ろし、坑井周辺の地層内の密度や孔隙率等を計測する作業のこと。

# 国際石油開発帝石株式会社

## **INPEX CORPORATION**

今後は、本坑井で得られたデータ等の解析を進め評価作業を行うとともに、このたび発見した新規油層から生産を行うため、2016年度に同油層に対して追加的に掘削作業を実施する予定です。この追加的掘削作業が成功すれば、本油田からの原油生産量が、現在の日量 300～380 バレルからおよそ 3 倍に増加することが期待されます。

当社は、引き続き、日本国内における新規探鉱及び開発事業を通じて、国産エネルギー資源の有効かつ効率的な発見と活用に取り組んでまいります。

以上